令和〇年度　〇〇〇学校　校内研究プラン　　【記入例】

「確かな学力」

- ☐知識・技能　☐判断力
- ☐学ぶ意欲　☑思考力
- ☐問題解決能力　☐課題発見能力
- ☑表現力　☑学び方

学校教育目標
自助と友愛の精神を基盤に、生きる力をはぐくみ、心豊かでたくましい子どもの育成

児童生徒の実態
反復練習に積極的に取り組み、基礎的・基本的な知識・技能が定着している児童が多い。自分の考えを表現することが苦手な児童が多く、対話から考えを広げ、深める力が弱い。

目指す児童生徒の姿
自分の考えをもち、他者に伝えようとする姿
互いの考えを聞き合い、協働して課題を解決する姿

校内研究主題
自ら学ぶ力を育てる授業の創造　～深い学びを実現する算数科の授業づくり～

「共通実践」の方向性や内容
・自分の考えをもつ時間を確保し、目的を明確にした話合い活動を設定する。
・考えの深まりや広がりが分かるよう、児童の思考を可視化する。（板書の工夫、１人１台端末の活用）

月	校内全体の取組	研究主題に基づいた校内研究会の内容	校内研究会の目的	成果と課題
４月	★朝の学習（水曜日）の算数科の問題演習 →思考を必要とする問題に取り組む。	研究推進委員会 研究構想の計画・組織の立案		
５月		校内研究会全体会①研修 講師：総合教育センター研修指導主事 12日～19日　授業参観推進週間	「深い学びを実現する算数科の授業づくり」について学ぶ。	「深い学びを実現する授業づくり」について「共通理解」できたので、第１回の授業研究会の参観の視点や協議に生かす。
６月	★ステップアップタイム →自分の課題に応じた問題に取り組む。	23日　校内研究会全体会② ・授業研究会Ⅰ（６年） 単元「円の面積」 ・グループ別協議会 ・全体交流会	「児童の深い学びを実現するための単元構成、本時のめあてになっていたか」を視点に参観し、協議する。	
７月	★家庭学習の充実 →自主学習の取り組みについて実践を深める。（校内研主任より提案）			
夏休み		1学期の取組の検証・1学期以降		
８月		校内研究会全体会③ グループ別協議会、全体交流 講師：総合教育センター研修指導主事		
９月	★学習環境 →思考を助ける「〇小スタンダード」を基に学級ごとに話し合い、学習のポイントを掲示する。	６日　授業公開(特別支援学級) 12日～19日　授業参観推進週間		
10月		14日　授業公開(５年) 23日　研究推進委員会＋有志 中間まとめポスター作成		
11月		５日　授業研究会Ⅱ(３年) 17日　授業公開(１年)		
12月				
冬休み			３学期の取組に向けて	
１月				
２月				
３月				
１年間				

学校全体で取り組む具体的な内容と、その目的を整理します。各グループや各部会等の取組を書くこともおすすめです。

全ての教職員が見通しをもって取り組めるように決定事項を具体的に書き込んでいきます。

前回の校内研究会の成果と課題を踏まえるなど、各回の校内研究会の**つながり**や校内研究の**進捗状況**を可視化します。

各回の校内研究会を通して、**「共通理解」**が深まったか、**「共通実践」**が検証･改善されたかの視点で振り返ります。

職員室に拡大掲示したり、校内サーバ等を用いてデータ共有したりすることで、全ての教職員がいつでも確認でき、意識が高まります。

次年度の校内研究の重点としていく取組等